

※印はリスクマネジメントの結果により注意事項等を反映させた箇所である

本品は通常の救急絆創膏とは異なりますので、この添付文書をよく読みご使用ください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

医療用品 04 整形用品
管理医療機器 家庭用創傷パッド JMDNコード 71025000

ハイドロパッド

再使用禁止

⚠ 使用上の注意

1・重要な基本的注意

- 1) 感染した傷には使用しないでください。また、傷が感染していると思われる場合は使用を中止し、医師にご相談ください。感染すると一般に傷口の周りが赤く、熱を持ち、腫れやズキズキとした痛みが続きます。膿を持っていることもあります。
- 2) 使用中、発疹・発赤、かゆみ等が生じた場合は、すぐに使用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。
- 3) 深い刺し傷、筋肉、骨、腱が見えるような深い傷、動物や人に咬まれた傷、砂やホコリ等の異物が入り込んだ傷、かさぶたができている傷、にきび、湿疹、虫さされ、皮膚炎などの症状及びそれらをかきむしった傷、受傷後時間のたった傷には使用しないでください*(特に翌日以降は使用しないでください)。
- 4) 目の周囲、粘膜には使用しないでください。
- 5) 出血を伴うやけど、患部が白や黒に変色して感覚のない重度のやけどの可能性のある傷には使用しないでください。
- 6) 傷口が汚れたまま貼付しないでください。貼付前に水道水などで傷をよく洗ってください。
- 7) 傷に塗布する軟膏、クリーム等の殺菌・消毒剤と本品を併用しないでください。使用した場合は、水道水などで薬剤を残さないようによく洗ってください。
- 8) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。※2才以下の乳幼児には使用しないでください。
- 9) 膏体面にアルコールなどの有機溶媒を接触させないでください。※
- 10) 滲出液や出血の多い傷に使用した場合、液がもれるおそれがあります。※
- *11) 授乳傷は、人にかまれた傷であるため、使用しないでください。また、乳児が誤飲するおそれもあります。

2・その他の注意

- 1) 個装が破れたり、開けられたものは使用しないでください。
- 2) 滲出液がもれたり、テープがはがれたりした場合は、すぐに新しいものに貼りかえてください。
- 3) はがす時は、皮膚をいためないようにゆっくりとはがしてください。
- 4) 本品のサイズより大きい傷には使用しないでください。一度使用したものは、再使用しないでください。
- 5) 品質保持期限を過ぎたものは使用しないでください。
- 6) 本品を引きのばして貼付しないでください。

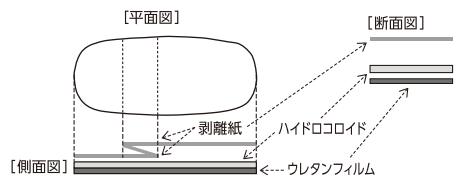
3・相談する人

- 1) 糖尿病や血行障害の治療を受けている方、アレルギー体質の方、薬やばんそうこう等で過敏症を経験したことがある方は医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。
- 2) 本品の使用により、傷の悪化、化膿、感染(赤くなっていたり、膿を持っていたり、熱や腫れ等の異常が認められる場合)、傷の治りが悪い等の症状があらわれた場合には、医師の診察を受けてください。
- 3) 数日間使用しても症状が良くならない場合には医師の診察を受けてください。

【形状・構造及び原理等】

① 形状及び構造

本品は粘着性を有するハイドロコロイド膏体にウレタンフィルムを貼り合わせた全面ハイドロコロイド膏体型の家庭用創傷パッドです。
・ウレタンフィルム(外面にインク)
・ハイドロコロイド
添加物として多糖類、スチレン・イソプレン・スチレンブロック共重合体
剥離紙: 紙、シリコーン樹脂
インク: 顔料、感光性樹脂、感光性モノマー



② 原理

本品は創傷面から出てくる滲出液をハイドロコロイドが吸収・保持し、創傷治癒に適した湿潤環境を保つことにより、創傷部の治癒を促進させるものである。また、創傷部の全面を覆い、湿潤環境を保つことによって痛みを軽減するとともに創傷部をしっかりと保護することが出来る。

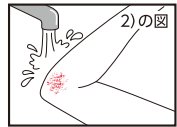
【使用目的又は効果】

切り傷、すり傷、かき傷、あかぎれ、さかむけ、靴ずれなどの創傷及び軽度の熱傷*(やけど)の保護、湿潤環境の維持、治癒の促進、痛みの軽減を目的とする。ただし、真皮を越える創傷は除く。

【使用方法等】

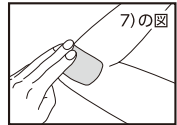
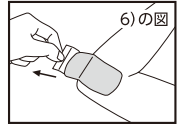
貼付前

- 1) 本品を貼付しようとする傷(切り傷、すり傷、かき傷、あかぎれ、さかむけ、靴ずれなどの創傷及び軽度の熱傷)が、感染(傷の周りが赤くなっていたり、ズキズキとした痛みが続いたり、膿を持っていたり、熱や腫れなどの異常が認められる)していないこと、また、傷ができてから時間が経過し、かさぶたができていないことを確認してください。これらの症状がある場合は使用しないでください。
- 2) 殺菌・消毒剤や軟膏などは本品と併用しないでください。使用した場合は、水道水などでよく洗い流してから本品をご使用ください。
- 3) 傷を水道水などでよく洗浄し、清潔なティッシュペーパーやタオルなどで水気をふきとってください。
*傷口にうまくつかない場合は、本品を両手で1分間程度温めてから貼付してください。



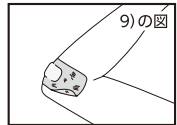
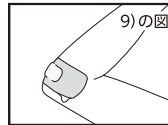
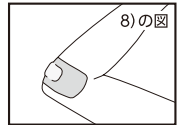
貼付時

- 4) *個装を開封して長時間放置したものを使用したり、一度使用したものを再使用しないでください。
- 5) 本品を個装から取り出します。
- 6) 本品の下面の白い紙をはがし、残りの一方の端を持ちながら粘着面を傷に当て、もう一方の白い紙をはがしてください。
- 7) 本品を傷にあてた後、傷や傷口の周りに均一にそして確実に接着するように、本品を上から手のひらでしっかり押さえてください。本品の端が皮膚に接着していることを確認してください。ただし、指などに貼付する際は、きつく巻かないように注意してください。
*傷口にうまくつかない場合は、貼付後さらに手で押さえて1分間程度温めてください。



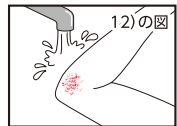
貼付中

- 8) 貼付後しばらくすると、傷口からにじみ出てくる滲出液が本品が吸収・保持し、その部分がゲル化して白くふくらみます。傷が治るにしたいが、滲出液の分泌は減っていきます。そのため貼り替えるたびに、その白いふくらみが小さくなります。
- 9) 貼付中、傷口からにじみ出てくる滲出液が貼付した本品の端からもれた場合、本品が汚れたり、はがれそうな場合、又は、はがれてしまった場合は「貼り替え時」にしたがって本品をはがし、傷と周りの皮膚を水道水などで洗浄したうえで、新しいものと貼り替え、傷口を清潔に保ってください。
- 10) 貼付中は最低2日に1回は傷を観察し、感染を示す症状(傷口の周りが赤くなっていたり、ズキズキとした痛みが続いたり、膿を持っていたり、熱や腫れなどの異常)や貼付部分の皮膚に異常が認められないことを確認してください。
滲出液のもれや本品のはがれがなく感染の恐れがない場合に限っては最長で5日間貼れますが、感染の症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、医師にご相談ください。



貼り替え時

- 11) 本品の一端を軽く横に何回か引っ張って、ゆっくりとはがしてください。はがれにくい場合はシャワーなどを用いて貼っている場所を温水につけるとはがれやすくなります。傷口から出血させたり、再生した皮膚を取り除かないように、注意して静にはがしてください。
- 12) はがした時に膿のようなものがないかを確認してください。膿は淡黄色から緑色でねばねばしており、臭いがします。また、傷口の周りに発赤ができ、ズキズキとした痛みがあります。この場合は、本品の使用を直ちに中止し、医師の診察を受けてください。ただし、透明又はグレーのゲル状で、臭いが無い場合は、製品の残留物(傷口から出てくる滲出液を本品が吸収したもの)ですので、水道水などで洗い流してください。



使用後

- 13) 本品を廃棄する場合、自治体の区分に従って処理をしてください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - 1) 直射日光を避け湿気の少ない涼しいところに保管してください。
 - 2) 小児の手の届かないところに保管してください。
2. 品質保持期限

品質保持期限は外箱に記載

【包装】

* サイズ	25mm×58mm
入数	5枚入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 東洋化学株式会社
滋賀県蒲生郡日野町寺尻 1008

発売元

株式会社 浅田館
東京都東村山市久米川町 5-29-7
お問合せ先 お客様相談室
電話 03-3953-4044
時間 9:00 ~ 17:00 (土、日、祝日を除く)